

職業病

路上、駅のホーム、スーパーなど、人が集まる場所で福祉用具を利用されている方を目にする機会が、以前に比べ増えた気がします。歩行器、杖、車いすなどをうまく活用され、外出されている姿を見ると、福祉用具に携わる人間としてうれしい気持ちになります。

ただ、そんな姿を見ると、毎回気になることがあります。

「何の機種を使っているのだろうか？」

見覚えのある商品であれば、「あの商品、この前も他で使っていた人を見た気がする。人気なのかな。」初めて見る商品であれば、「どこのメーカーの商品だろう。新商品なのかな。」などということが頭をよぎります。

街中に限らず、テレビドラマで介護ベッドが映れば「あのリモコン形状からして〇〇社のベッドだ。」、ニュース映像に車いすが映れば、「あのシートカラーは〇〇社の車いすだ。」と、内容とは関係ない部分に気がいってしまいます。

ここまでくると病気かな、と自分で思ったりもしますが、今日も相も変わらず目にする福祉用具に興味津々なのでした。 (2017年10月)

